

伝統文化を通じて楽しく一致団結!!



町会だより

さすがや

第59号
令和7年12月2日
発行
指ヶ谷町会
編集指ヶ谷町会広報部
印刷ダイコオー企画



大祭を終えて

町会長
石川哲也

日頃より町会活動へのご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

当指ヶ谷町会も高齢化の進行や働く世代の増加など、生活環境が大きく変わりつつあります。が、各世帯の皆様、各地域の班長の皆様各部会の役員の皆様のお力添えにより町会としての活動を無事に続けることが出来ました事を重ねて御礼申し上げます。

特に本年におきましては、白山神社の十年に一度の神事であります「神幸祭」が執り行われました。装束姿の行列が氏子町会を練り歩き車に載った神社の大神輿が渡御され、その壮観さは見事な内容でした。

私も実行委員の一員として微力ながら携わる機会を頂きましたが、準備の大変さを目の当たりにして無事本番を終えることが出来ましたのも、関係各位の皆様のご協力とご尽力の賜物であり、地域の皆様の力強い結束を改めて感じた次第です。

今後も、より住みやすく安全な指ヶ谷町会にしていくために町会全体で知恵を出し合い体制作りを進めて参ります。来年も皆様にとって穏やかで幸多き一年となりますように心よりお祈り申し上げます。



お祭りが育てる 地域のつながり

副会長
米田和秀

祭りは、だれもが気軽に楽しめる大切な時間です。しかし時に一部の参加者の振る舞いが壁となり参加しづらさを生んでしまうことも多々ありました。よりどころであり、町会では人と人のつながりを育む場として受け継がれてきました。世代をこえて集うことで自然と交流が生まれ、若い人がワクワク感を感じることは、地域を身近に思うきっかけにもなります。

また、祭り用語には不思議な響きをもつ言葉や由来が多く、それを知ることでより親しみが深まっていきます。神道の行事という印象がありながら、信仰を強く求める場ではなく、ゆったりとした神聖さに自然に触れるこのできる時間を味わえるのです。人が集まるだけで温かな空気が生まれ、笑顔や思い出が地域を明るくします。

大人も子どもも互いに支え合い、暮らしをやさしく包む文化として、そして人の思いが重なり大きな力となる祭りを、皆で守り育てて参りましょう！





ラジオ体操

Sasudaya Neighborhood Association

環境衛生部は、7月21日(月・祝)～27日(日)に指ヶ谷小校庭にてラジオ体操を行いました。多くの子どもたちから90歳代の方まで多くの方々にご参加いただきました。年々暑さが増してきましたので、今年から3日間短縮させていただきました。



環境衛生部は、5月24日(土)と8月31日(日)に2回にわたり、蚊の発生を防ぐため雨水マス等へ害虫駆除剤の散布を行いました。

害虫駆除

Sasudaya Neighborhood Association



花火大会

Sasudaya Neighborhood Association

安全対策活動部は、8月23日(土)19時30分～20時30分にパークハウス文京白山前の道路で花火大会を行いました。参加者は、保護者を含めて30～40名。子どもたちは、真剣なまなざしで手持ち花火を選んで楽しんでいました。なかなか花火ができる環境がありませんので、来年も是非是非ご参加ください。



秋の交通安全運動

Sasudaya Neighborhood Association

令和7年9月21日～30日の祝・日を除いた7日間、指ヶ谷小交差点にて行いました。登校時は主に安全対策活動部、下校時はトヨタモビリティ様にお手伝いいただきました。



言報

当町会では次の方のご遺族に対し、弔慰金を贈りました。(敬称略・十一月二〇日現在)

7	7	6	4	4	2班
•	•	•	•	•	
14	8	3	2	1	岡井輝子
7	6	5	5	4	新太郎
班	班	班	班	班	森伊香登美子
森	伊	藤	香	登	田登美子
田	藤	香	登	美	一夫
78	92	84	82	82	才
才	才	才	才	才	

編集後記

Sasudaya Neighborhood Association

ドジャースの連覇に続き、WBCも連覇してもらいたいですね。こちらに掲載の写真のほとんどは、各イベントのスタッフが撮影したものです。ご協力とご理解に感謝申し上げます。